

# 図書館だより



4月号

2024年4月23日  
安田小学校図書館

## ■新しい本が入りました！

春休みの間に、たくさんの新しい本が入りました。読みやすい伝記や、今まで少なかった鳥の本、リクエストが多かった怖い話も入っています。今年度も図書館でいろいろな本をたくさん読みましょう。

### リクエストカード

ねん くみ
なまえ/
ほんのじょうほう(だい さくしゃ 題や作者など)



リクエストも受け付けています。

## 保護者の皆様へ

### 朝読書

8時20分から30分までの朝読書の時間は学校全体が静かです。廊下を歩くとページをめくる音が聞こえてきて、私は自分の足音を気にしなければならないほどです。朝読書は、本を読む時間の確保と、全校で落ち着いた1日の始まりを迎えるために行っています。図書館教育を支える大切な時間ですので、ご家庭でも「朝読書でどんな本を読んでいるの？」など話題にあげてみてください。



### しおりについて

図書館では、期限票とスタンプカードの両方の役割をする「しおり」を使っています。

しおりは読書冊数の記録として保存するため、カードリングやリボンなどで束ねてご利用ください。しおりの枚数がたまる「これだけ読んだ」という自信につながり「もっと読もう」という意欲を持つことができます。しおりは連絡袋で保管しますので、学校での貸し出し状況を確認することもできます。前の学年のしおりはご家庭で保存されるか、そのままたばね続けていただいてもかまいません。



## 学年別おすすめの本



国語の教科書にある「〇年生の本だな」から、おすすめの本を紹介します。

### 1年生

#### 『ピーターのいす』

エズラ・ジャック・キーツ/さく 木島始/訳 偕成社



大切なベビーベッドや食卓用のいすを、生まれたばかりの妹に取られてしまったピーターは、まだピンクにぬりなおされていない自分のいすをもって家を出してしまいます。

コラージュで描かれた絵と文章がとてもよく調和した絵本です。

### 2年生

#### 『黒ねこのおきゃくさま』

ルース・エインズワース/作 山内ふじ江/絵 荒このみ/訳 福音館書店



びんぼうなおじいさんの土曜日のお楽しみは、ちょっとしたごちそうを食べる事。そのだいな土曜日に、やせてびしょぬれになった黒猫が家にまよいこんできました。

冬の夜、ひとりぐらしのおじいさんにふしぎなできごとがおこります。

### 3年生

#### 『ポリーとはらぺこオオカミ』

キャサリン・ストーリー/作 掛川恭子/訳 岩波書店



『赤ずきん』『三びきのこぶた』『七ひきのこやぎ』といった昔話と同じように、女の子を食べようとくらむオオカミが出てきます。本当は恐ろしいはずのオオカミですが、このお話では女の子の方が一枚も二枚もうわて。さあ、女の子はどうやってオオカミを追いはらうのでしょうか。

### 4年生

#### 『月へ アポロ11号のはるかなる旅』

ブライアン・フロッカ/作・絵 日暮雅通/訳 偕成社



1969年、アメリカから月に向かい発射された宇宙船アポロ11号。人類初の月面着陸までの様子が、臨場感たっぷりの絵と言葉で描かれています。特に月の軌道に乗るまでは、読んでいても手に力を入れてしまうほどの迫力。

見返しにはアポロ計画の概要が詳しく説明されています。

### 5年生

#### 『おじいちゃんは水のおいがした』

今森光彦/著 偕成社



漁師をしている田中さんの一年の生活をたどりながら、美しい水と密着した生活の知恵を伝える写真絵本。川でとれた魚を食べ、食器をわき水で洗う暮らしは、持続可能な生き方に見える。現代社会で忘れられている「循環する暮らし」を知ることができる。

### 6年生

#### 『あしたのことば』

森絵都/作 小峰書店



ちょっとした会話の流れで気まぐらくなってしまった友達とやり直すための言葉。どれも聞いていないのに、羽が生えたように口から出ていくほどのひとりごと……『カラフル』の著者である森絵都が「ことば」をテーマに描いた温かい雰囲気短編集。